

支援センターだより

〒780-0972 高知市中万々78番地
高知県立高知ろう学校 相談支援部
電話 088-823-1640 FAX 088-823-1752

平成29年度
第2号



汗ばむ日が続きますね。汗をかくこの時期は、補聴器の管理がとても重要です。汗をかいたのに補聴器をそのままにいませんか。汗は水だけでなく、塩分が含まれています。汗は水より金属がさびやすいのです。補聴器についた汗をそのままにしておくと、しばらくは聞こえても、聞こえなくなってしまう。2学期になってから補聴器の調子が悪くなるお子さんがときどきいます。補聴器の管理方法をおさらいしてみましょう。

① 遊びや体育や部活動で汗をかいたとき

補聴器や耳、耳回りの髪の毛をタオルで拭きましょう。

補聴器カバーを取り変えましょう。電池室の中も綿棒で拭くとよいです。

そのままにしておくと電池室が緑色にさびてしまいます

※支援センターの乾燥機も使用できます。

真空バキューム機能を持つクリーニングシステム



乾燥は、速くて強力です。イヤモールドの汚れを取ることもできます。

② 寝る前には・・・

電池を外して、乾燥ケースに入れましょう。

③ 水の中に落としたとき

あわてず、タオルで拭き、乾燥機に入れましょう。

すぐに補聴器店や学校に相談しましょう。

④ 聞こえにくくなったときは、ここをチェック！

スイッチは入っていますか。

電池はありますか。

ボリュームは合っていますか。

イヤモールド、フックに耳垢や水滴が詰まっていませんか。

耳掃除をしていますか。

直らなければ、補聴器店や学校に相談しましょう。



水を入れて4～5分おくと、超音波できれいになります。

イヤモールド洗浄機

人工内耳研修会より

6月9日(金)に本校で人工内耳研修会が行われました。最新の人工内耳についての講演の後、ワイヤレスアクセサリやプロセッサの操作体験を行いました。難聴学級の先生が3名参加され、終了後の個別相談会では、疑問点を解消されていました。

サマースクールのご案内

日時：平成29年8月5日(土)

10:00～12:00

聴覚障害のある幼児や児童、その兄弟が集まって、遊んだり工作などをして交流を広げる行事です。保護者や保育士、教員向けの学習会もあります。詳細につきましては、HPをご覧ください。



研修会のご案内

平成29年8月29日(火) 13:30～17:00

【場所】高知ろう学校

【講演】聴覚障害と発達障害のある幼児児童生徒の効果的な指導と支援について

【講師】筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 障害者基礎教育研究部(聴覚障害系) 講師 大鹿 綾 氏

聴覚障害と他の障害を併せ有する幼児児童生徒の実態把握や学習指導、支援の具体的な手立てや効果的な指導方法について実践事例を通してご講演いただきます。学習や行動、思考パターン等に特性のある幼児児童生徒へのアプローチを身に付けることで「分かる指導」「分かる授業」につなげていきたいと考えています。